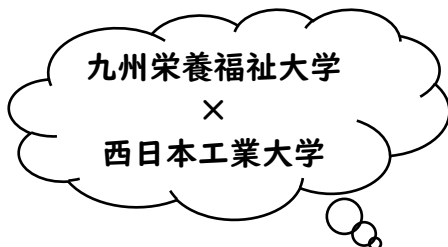


報道機関 各位



令和5年5月17日
北九州市子ども家庭局

**子ども食堂支援『トマトの恩返しカレー』販売開始！
武内市長へお披露目します！**

食べられるのに店頭には並ぶことのないトマトを有効活用して、学生が『トマトの恩返しカレー』を開発しました！ そして、今月5月より一般向けに店頭販売が開始されます！！
売り上げは、子ども食堂支援として、市内の子ども食堂にカレーの無償提供を行います。
地元若松のトマトたっぷりのカレーが子どもたちの思い出の味となってほしいという、関係者一同の思いがいよいよ実現しますので、ぜひご取材ください！！

<市長へのお披露目>

1 日時 令和5年5月24日（水）13時30分～14時00分

2 場所 北九州市役所 本庁舎3階 大集会室

3 出席者 【訪問者】 開発プロジェクト関係者一同（15名）

※関係者については資料2枚目「本プロジェクトについて」記載

【対応者】

北九州市長 武内 和久 ほか

4 市長お披露目の概要

- ① 訪問者挨拶・トマトの恩返しカレー紹介
- ② 市長挨拶
- ③ 市長による『トマトの恩返しカレー』試食
- ④ 歓談・記念撮影



<学生によるカレー試食販売>

1 日時 5月27日（土）、28日（日） 11:00～15:00

2 場所 ファティ小倉店・下管根店・永犬丸店

3 概要 両大学の学生がファティ店舗内にて、『トマトの恩返しカレー』の試食販売を行います！

4 取材対応 27日小倉店のみ、市による取材対応を行います。

本プロジェクトについて

● プロジェクト発足の経緯

- ・本市では、九州栄養福祉大学、西日本工業大学、響灘菜園(株)と子ども食堂支援の協定を締結し、ボランティア派遣やトマトの寄贈など、様々な団体と連携して子ども食堂支援を行っている。
- ・この連携協定をきっかけに、響灘菜園で発生する、食べられるのに表面の傷などで店頭に並ぶことのないトマトを有効活用して子ども食堂支援に役立てようというプロジェクトがスタート。開発したカレーのレトルト化やデザイン監修などに新たに関係企業も加わり、「トマトの恩返しカレー」の開発を進めていった。

● プロジェクト関係団体 ※市長へのお披露目に参加します

- ・九州栄養福祉大学生 (レシピ開発担当)
- ・西日本工業大学生 (パッケージデザイン等を担当)
- ・響灘菜園株式会社 (トマトの提供、プロジェクトの統括等を担当)
- ・株式会社マル商 (開発したレシピのレトルト化、カレーの製造を担当)
- ・子ども食堂ネットワーク北九州 (トマトの恩返しカレーの子ども食堂への配布)
- ・その他関係団体・企業

● 『トマトの恩返しカレー』

- ・今月から一般販売開始 (市内及び市外の「ファディ」22店舗にて販売)
- ・「トマトの恩返しカレー」の売上により徐々に製造を拡大し、販路を拡大予定。
(既に他の小売店からも販売したいとお申し出をいただいている。)
- ・また、販売された『トマトの恩返しカレー』の売上の一部を活用し、同カレーを市内の子ども食堂に無償提供

【問い合わせ先】

子ども家庭局子育て支援部子育て支援課 上島・広村 TEL 093-582-2473